

高齢者支援部会の研修会で介護エンターティナーをお招きしました！

富山西リハビリテーション病院 岡田有由

令和7年6月1日、介護エンターティナーの石田竜生さんを講師にお招きし「笑いとしきがいを生み出すコミュニケーションのヒント」というテーマで研修会を行いました。石田さんを簡単に紹介しますと、作業療法士でありながら芸人としての経歴もあり、現在は一般社団法人介護エンターテイメント協会の代表として、『人生のラストに「笑い」と「しきがい」を』をモットーに活動している方です。2023年の東海北陸作業療法学会でも市民公開講座で講師を務められたことは記憶に新しいところです。

今回はコミュニケーションのヒントということで、レクリエーションでの利用者さんたちとの向き合い方や他職種のスタッフにレクリエーションの効果を理解していただくための工夫などを具体例を交え紹介してもらいました。「すべての参加者に満足してもらう必要はない」「今ではなくいつかのための体操」といった言葉はすぐには理解できませんでしたが、石田さんの説明より実感を伴った理解となり、大きな学びとなりました。

惜しむらくは研修会の参加者がやや少なかったことです。自分たちのアナウンスが足りなかったせいもあります。また最近の傾向としてZOOMでの研修が多くなっていますがやはりお互いの熱を直接感じることができる対面が望ましいと個人的には感じています。

写真のシートは石田さんが開発した脳トレステップシートです。興味がある方はネットで検索してください。アマゾンでも購入可能です。心身ともに効果が期待できる優れたものですよ！



介護エンターテイメント 脳トレステップシート



研修会参加者と記念撮影！大変勉強になりました。

石田さん、また富山に来てください！